

ラビットアイで挽回？

今年もブルーベリーは鳥さんに食べられてしまうようです。早生のハイブッシュ系は雨の裂果もあり収穫できなかつたので、8月の晩生



ブルーベリーの花



カラス除け

のラビットアイ系で挽回？しようと食べられる前にせっせと収穫しました。ブルーベリーは一斉に熟さないので一粒づつの摘み取りは

辛氣くさいですね～。今年はとくにカラスが目立つのでカラス除けを3ヶ所設置、インターネットの動画では効果があるようでしたが、畠のカラスは近くでも気にする様子もありません。使い方が違うのかな？

がんばれ東日本

昨年の夏から今年の冬までのピオーネ、ブルーベリー、自然薯の直販分（ほとんどピオーネです）の売上、一箱につき100円を、昨年の東日本大震災の被災地へ寄付をしようと考えていました。おかげ様で数百箱分になり、「福島ばかばかプロジェクト」に寄付をさせていただきました。この活動は今年の春まで「わたり土湯ばかばかプロジェクト」として福島市内の放射能値の高い渡利（わたり）地区の親子に、県内の近くにある放射線量が少なく安全な「土湯温泉」に週末やウィークデイに一時避難してもらうプロジェクトです。5月より対象地域を福島市・伊達市・伊達郡に拡大し、「福島ばかばかプロジェクト」として活動をしています。

避難の権利ブログ（福島ばかばかプロジェクト）
<http://hinan-kenri.cocolog-nifty.com>

農園主がホームページを用意して「世界が広がったような気がする」と言っておりますが、実は私も車の運転で、世界がぐんと広がりました。

ペーパードライバー歴5年。大阪や神戸にいた頃は乗る機会がなかったのですが、岡山に来たらそうはいきません。私達の暮らす町は中山南部。坂道だらけなので健康のためにウォーキングする人や小学生以外は、誰も歩きません。おまけに準過疎地でお店もまばら。一番近くのコンビニや小さなスーパーまで歩けば片道1時間以上もあります。今まで農園

主の車の助手席に乗ったり、時々歩いたりしていましたが、そぞもだんだん辛くなっていました。

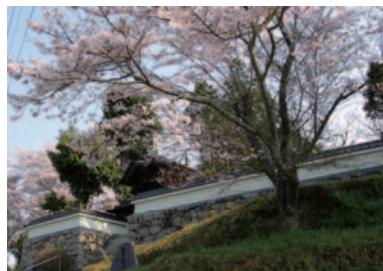
そんなある日、娘（小学5年生）が、「私の夢はかあさんの運転する車の助手席に乗ること」とぼつり。岡山に来て7年もたつのに、怖くてできないかった車の運転。

農園カアチャンの
よきやき話



娘に背中を押されて、教習所のペーパードライバー教習を受け、なんとかハンドルを握ることができました。世界で初めて月面を歩いた宇宙飛行士の「この歩みは小さいけれど人類にとって大きな一歩である」という言葉のように私はとっても大きな勇気ある一歩でした。（言い過ぎ！）

運転してみればあら便利。歩く2~30分のぶどう畠も車なら5分で体もらくらく。安全運転を心がけて乗っています。できないと思い込んっていた事も、勇気を持って踏み出すと世界が開けることもあるんですね。（kiyoko）



医王院の桜



アジサイロード(国道429号線円城近く)



頭を垂れる稲穂

吉備高原 あらき農園